

# あの手 この手

12月号  
2020



ベテルギウス玄関  
12月4日の生け花

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

第161号 2020年12月10日 大和市民活動センター[拠点やまと] 発行



表紙絵は「やまと国際フレンドクラブ」主催の  
やまと国際アートフェスタ 入賞作品を掲載しています。  
今回のテーマは

～ささえたい、私たちの世界、いま私にできること～  
インターナショナル賞 受賞

題名「心がつながっていれば 離れていても大丈夫」

藤川 直輝さん (ペルー)

柳橋小学校 4年

藤川 直輝さん からの < メッセージ >

「世界中の人々がはなれていても、  
ここはひとつ」

**カッコフェスタはWEBで  
団体紹介をしませんか？**

WEBカッコフェスタ'20のご案内  
ホームページ公開：2021年2月1日(予定)～  
団体紹介動画は、2/1以降は作成完了分から随時公開します



詳細・応募方法はチラシ、ホームページでご覧になるか  
直接センターにお問い合わせください

### 令和3年度市民活動推進補助金事業を募集します

☆活動状況に合わせて、2つのコースから選べます。

◆めばえ5万円(活動初期の補助)

◆はぐくみ20万円(活動発展の補助)

募集期間：12月14日(月)～令和3年1月13日(水)

対象となる事業：社会に貢献する非営利の事業

(その他の条件は応募要領を参照)

応募方法等の詳細は、募集要領(※)をご覧ください。

(※)市役所市民活動課他

大和市民活動センター、各学習センターでも配布  
市のホームページからもダウンロードもできます。

## 11/28(土)開催 ZOOM ステップアップ講座 報告

9月末から10月初めに開催した「初心者ZOOM講座」に続き、11月から12月にかけて「ZOOMステップアップ講座」を各回同じ内容で4回企画しました。その1回目を終えた報告です。

自分たちの団体の「部屋」を立ち上げ、その管理人(ホスト)になって、より便利に自分たちの活動に合わせたZOOM利用法を学ぼうという講座です。講師はITに強いスタッフ吉浜、今回は内部研修を兼ね、ホスト未経験のスタッフも参加しました。

これまで受講者(スタッフも)はゲストとして部屋に入ることはできていましたが、ホストになるためにはメールアドレスを取得し、ZOOMに登録をするというステップを踏む必要があるため、各自パソコンを持参して受講しました。

みなさんご存じのように今やZOOMを使って、大人数のセミナーや講演会が開かれています。それには有料プランを利用すると便利なのですが、本日の講座は団体内でのコミュニケーションをとる道具とできるよう、先ず無料プランからの説明です。

団体のメンバーが使い勝手がよい団体用のアカウントの作り方をどうすればよいかということから、具体的な話を交えながら進められました。

後半、受講者がホストになって「部屋」を作ることで、ゲストとホストの違いを実感し、ホストにできることを学びました。他の受講者も、ゲストとしてその「部屋」に入り、使い勝手をいろいろ学びます。背景を変えることや画面の装飾などもすることができるのですね。

筆者のパソコンはベテルギウス内ではつながりにくく、特に何台かのパソコンが使われているときはつながりません。なので、スマホを使ってゲストになってみました。スマホは画面も小さく、パソコンと比べると使い勝手は劣りますが、ネット環境が悪くても、自宅にネット回線が引かれていなくても、手軽にZOOMに参加できると思いました。



今後しばらくは今の状態が続くでしょう。アフターコロナになっても、市民活動に「Webでつながる」道具は便利に使えるのではと思います。(櫻井)

「あの手この手」がお手元に届くころには、この講座は終了していますが、引き続き当センターではパソコン、スマホ、タブレット等、個別対応もいたしますので、お気軽にご相談ください。(要予約)

### 「出張！ボランティア総合案内所」を開設

11/24(火)・25(水)

イオンモール大和 1階ライトコート

コロナ禍の中での開設となりましたが、ボランティア情報を掲示したボードに足を止める姿が多く見られ、関心の高さが伺えました。中には「沢山の資格を持つものの発揮する場が見当たらず探しに来ました」という方もおられました。年2回の開設ですが、これからも多くの市民の方に情報を届けられるように、同時にボランティアを募集している団体の支援に繋がるように願ってやみません。

※小さなお子さん連れの若いママが来られた。最初はお子さん連れでもできるボランティアを紹介したが、おさんはパパがみていて、ママはボランティアをしながら、リフレッシュをしたいとのこと。こういった参加をセンターは応援しています。



### 「センター」のある日ある時

11月13日(金)

今日は大和市民活動センターに行く予定だったが、「インフルエンザ予防接種」の日時が重なり病院に。長い待ち時間、壁を見たら「コロナウイルス予防方法について」が貼ってあった。蜜を避ける意味で写メ撮って、席に戻って読んでみると…“感染ではウイルス粒子として100万個ほど浴びているそうです。でも1回の咳クシャミで約200万個が飛び散るのです”…すごい世界！

以前、健康都市大学で「素粒子から銀河宇宙へ」を話したことがあって、その時“小さな原子核”…どう表現したらいいかと思いました。「原子を東京ドームとしたら原子核はドーム入り口に落ちている1円玉！」…

では大和市民活動センターが入っている“ベテルギウス”は？ 赤色超巨星で500光年も遠くにあります。恐らく今では大爆発して“存在しない星”です。光が届く500年後にはその凄まじい明るい星が見える筈です。 望月







### 2021年度「エフピコ環境基金」

#### 助成対象

(1) 助成対象分野  
持続可能な社会構築に寄与する以下①～③の分野であること

① 環境保全活動  
プラスチックごみ回収・リサイクルの推進など循環型社会の構築や気候変動問題の解決に貢献する活動

② 環境教育・研究  
体験型プログラム等を通じて自然環境を大切にすることを育む活動や環境問題を解決するための研究

③ 「食」課題解決・「食」支援に関わる活動  
食育や食の安全・フードロスの対策となる活動  
なお、上記①～③の活動は日本国内のみといたします。

(2) 助成対象団体  
日本国内に拠点をもち、以下の条件を満たす団体とします。

① 特定非営利活動法人 (NPO 法人)、一般社団・財団法人、公益社団・財団法人② 教育機関③ 地方公共団体

募集期間：12月28日(月) 主催：株式会社エフピコ  
お問合せ：エフピコ環境基金事務局

TEL：03-5325-7809

E-mail：fp-kankyokikin@fpco-net.co.jp

HP：https://www.fpco.jp/esg/

environmenteffort/environmentalfund.html



### 助成金のご案内

#### 助成対象

あすなる福祉財団は、障がい者が明るい社会生活を営める環境づくりに貢献することを目的として、障がい者の自立及び社会参加に関する様々な活動を実施している団体に対して助成を行っています。

#### 助成対象領域

助成する事業は以下の3つの領域です。

領域Ⅰ. 障がい者の自立及び社会参加に関する各種の活動

領域Ⅱ. 障がい福祉サービス事業所等の設備整備及び環境改善

領域Ⅲ. 障がい者の文化・芸術・スポーツの振興のための諸活動

募集期間：12月30日(水) 当日消印有効

主催：公益財団法人あすなる福祉財団

お問合せ先 E-mail：info@asunaro-zaidan.or.jp

※お電話でのお問合せ等にはご対応できませんのでメールにてご質問等をお願いします。数日中にメールにてご回答申し上げます。

HP: https://www.asunaro-zaidan.or.jp/subsidy/index.html



### 2021年度経済的困難を抱える子どもの学び支援活動助成

地域によって多様な子どもの課題に対し、支援を持続可能なものにしていくためには、担い手団体の事業基盤の強化や新たな事業へのチャレンジなど、中長期的な視点が必要と考えています。最大3か年の支援を通して、中長期的の視点を持った自立的な事業継続・発展を目指す団体を応援します。

#### 活動テーマ例

- 中学卒業後に支援が途切れて高校中退する子をなくすため、高校生向け学習支援をはじめたい！
- 外国につながるのある子どもたちが学べる居場所を地域に作りたい！
- 助成金に頼らずに事業が継続できるよう、人材育成や資金調達の仕組みを構築したい！



募集期間：2021年1月8日(金) 必着 主催：公益財団法人ベネッセこども基金

お問合せ先 TEL：04-7137-2570 HP：https://benesse-kodomokikin.or.jp/subsidy/

### ZOOMで体験・参加型

#### 回想法リーダー養成講座

回想法は高齢者が懐かしい思い出を語り合うことで、脳を活性化させ、生きる活力を引き出していく心理療法です。

認知症予防や重度化の軽減、精神の安定に有効とされ、傾聴を基本としたお話しは地域コミュニティの形成・高齢者地域サロンの運営ツールとして最適です。

日時：2021年1/15.29 2/12.26 3/12 (全5回)

(全て金曜日) 19:00~21:00

会場：オンライン (ZOOMを利用して) 自宅や職場から

定員：30名(応募者多数の場合は抽選、最小開催20名)

締切：12/20(日)17時(定員に満たない場合は引き続き募集)

受講料：8,000円

申込み：回想法プランニング e-mail:info@kaisoho.org

### コロナ禍で考える教育のありかた

#### 座談会 偏見・差別・自粛警察を考える

日時：2021年1月23日(土)

14:00~16:30 (13:45開室)

趣旨説明+講演+ディスカッション+まとめ

場所：オンライン (ZOOM使用)

話題提供：山口 毅 (帝京大学文学部 社会学科 准教授)

ディスカッサント：学校現場関係者・教育学研究者

参加申込：先着80名、参加費無料

申込方法：Edベンチャーのホームページ(申し込みバナー)

より、参加申込をしてください。講座時間の1週間をめぐりZoomのIDとパスワードをお知らせします。

主催：NPO法人教育支援グループ Ed.ベンチャー

TEL/FAX：046-272-8980

E-mail：toiawase@edventure.jp

FMやまと  
77.7 MHz



やまもり☆ホットスクランブル  
大和市民活動センターだより  
『やまとっこ☆みつけた』

第1.3.5(火)生放送  
9:00 ⇒10:00

<出演しました> 録音CDが大和市民活動センターにあります。

第372回 11/3(火)

「NPO法人フィット・フォー・マザー・ジャパン」  
理事長 小林 香織さん

「NPO法人フィット・フォー・マザー・ジャパン」は「女性(母)の健康が家族の「今」と子どもたちの「未来」を幸せにする」という理念のもと2017年7月7日に設立され運動指導者である小林さんをはじめ助産師、産婦人科医、理学療法士など、ウィメンズヘルスの野で活躍する方々で構成されています。女性のヘルスリテラシーを高める為の医療者向けの運動指導の勉強会「妊産婦のプラス10運動」を開催、コロナ禍の現在はオンラインによるメディアでのエクササイズ監修を通じた啓発活動をはじめ、助産師向けの勉強会、母親・両親教室勉強会の開催や指導者の育成コース開講など幅広く活動しています。アフターコロナでは対面とオンラインを併用して発信していきたいと抱負が語られました。

今後の予定は

- ・子育て応援オンライン講座 11/20(木)
- ・まちの相棒両親教室オンライン版
- ・妊娠期のカップルストレッチ 11/21(金) 12/19(土)
- ・たまごクラブ1月号 妊娠期の体重管理のエクササイズ監修

NPO法人フィット・フォー・マザー・ジャパン  
HP：https://www.fitformotherjapan.org/



第373回 11/17(火)

「一般社団法人 やまと災害ボランティアネットワーク」  
代表理事 市原 信行さん

一般社団法人やまと災害ボランティアネットワークは1995年に起きた阪神淡路大震災を機に設立、現在約50名の会員と共に地域の減災と防災の意識向上、人材育成、受援力の向上などを目指し大和市内を中心に活動しています。東日本大震災後の宮城県を中心にした支援活動、神奈川県内では昨年発生した台風15号、19号の支援活動、今年の九州豪雨の被災地には物資だけでなく募金活動も行うなど積極的な活動を続けています。新型コロナウイルスも自然災害として捉え、各地域の避難所運営の見直しなど、災害発後の対応力向上の必要性を強く訴えています。また、災害による貧困や虐待問題にも目を向け、今年度から新たに大和市内を中心に子ども食堂「スマイルダイニング」を開始する等、活動を広げています。

今後の予定は「災害被災地を忘れない、地域を応援する」として台風15号被災地金沢区内の清掃作業、を11/22(日)に開催、来年3月には「東日本大震災を忘れない10年追悼集会」を予定しています。市原さんは「ご家族と地域を守るのは皆さんです。子ども達を地域で見守り手を差し伸べる地域のおじさん、おばさんになって欲しい。防災、減災に関わる事はいつでもご相談に乗ります。」と力強い言葉で締めくくりました。

一般社団法人  
やまと災害ボランティアネットワーク  
HP：http://ysvn.web.fc2.com



<12月の出演団体> 77.7MHz 9:00 お忘れなく! (再放送は当日の15:00と21:00です)

12/1(火) コミュニティ・ファーム なないろ畑  
大和市と座間市にある畑でCSAシステム(コミュニティ・サポーター・アグリカルチャー)を採用したみんなで作る参加型農場を運営しています。

12/15(火) ヤマト龍馬会  
坂本龍馬の行動力と独創性に学び、助け合いの精神をモットーに個人と地域の発展の為に活動しています。

★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★

### スタッフのつぶやき



オンライン集会で、遠くから参加の友人が「このところ県での感染者0が続いたが、昨日集団8人!学校で発生…田舎だから名前まで出てしまっ…」昼食をセンター隣の食堂で食べました。食べながら大声で話している外国人。「マスクを持ってない?」と聞いたら両手を広げ「無いね!」 望月

11月17日、しし座流星群の活動がピークになると聞いていたが、たまたまYouTubeでライブ配信を観た。すごい!7,000人近い人がいる。あっ!流れた!皆が幸せになれるように♡チャットにお願いがどんどん書き込まれていく。一緒に観ている一体感。なんだこれは! 関根

最近夜の撮影が多く、三脚を持っていく事が多くなってきましたが、大小の三脚どちらかを持って行くか悩みます。小さいのを持って行くと大きいのが必要になり、大きいのを持って行くと小さいのが必要になり、最近悩み合わないことがあります。両方は荷物になるので避けたい。結局は三脚無しで撮影しています。 吉浜

「2020年=新型コロナウイルス感染拡大」…国内に感染者が出てからほぼ1年。天然痘流行の事など歴史としては学んできたが、体験するのは初めて。原因がウイルスとわかる現代でもこの状況。昔はさぞ恐れおののいたことだろう。祈る!早期収束! 櫻井

海外の友人へクリスマスカードを送り続けて7年目、今年は書くのが面倒だ。英語の文法までチェックする性分なうえ、コロナの影響でカードも届くかわからない。そこで葛藤する。「SNSで送ればいいじゃん。」「手書きの文字じゃなきゃダメ!」 尾畑

トナカイの目は冬になると暗闇でも見やすいように金色から青色に変わるといいます。それを聞いて、青い目のトナカイがXmasの夜空を駆ける姿を思い浮かべてみる。こんなご時世でも(だからこそ)夢を見る気持ちは大事にしたい。 辺見

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第161号 発行日：2020年12月10日

発行：大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館日 月~土 9:00~18:00>  
<休館日 12月29日~1月3日・毎月第3月曜日>  
〒242-0018 大和市長見西1-2-17

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788  
e-mail:yamato@ar.wakwak.com  
http://www.kyodounokiyoten.com/